

9月定例会

各常任委員会に付託された案件について、審査した内容と結果を掲載しています



# 委員会レポート



総務環境常任委員会

文教厚生常任委員会

産業建設常任委員会

予算常任委員会

## 予算常任委員会

予算常任委員会

◎木野田 誠 ◎宮田 竜二 山田 龍治 鈴木てるみ 平原 志保 仮屋 国治  
池田 綱雄 新橋 実 池田 守 蔵原 勇 宮内 博 ◎委員長 ◎副委員長

一般会計補正予算(第9号)は、こども館の設置に関連する経費、霧島市新型コロナウイルス感染症に対する緊急対応策の経費、6月末からの大雨の影響を受けて被災した施設などの本格的な復旧への経費などが主なもの

### ここに注目! 豪雨災害の本格的な復旧へ



事業名	事業費
道路に関する復旧事業	4億470万円
林業施設復旧事業	7,960万円
河川の復旧事業	3,500万円
農地・農業用施設の復旧事業(補助)	9,100万円
農地・農業用施設の復旧事業(単独)	800万円

仮屋 国治 議員

**Q** 現年単独農地農業用施設災害復旧事業で補助対象とならないものの速やかな復旧を図ろうとするものというようになっているが、補助対象にならないものというのはどのような基準なのか。

**A** 施設台帳があり、それに載っている範囲が補助災害対応になる。



### ここに注目! こども館施設整備事業 8,000万円

平原 志保 議員

**Q** 子どもが遊ぶスペースであってほしいが、同時に子育ての相談スペースも室内にあるべきである、ぜひ考慮してほしい。

**A** 選定委員会で仕様書を協議していく中で、どういったものか、今後、議論していきたい。



### 討論 私はこう考える!

池田 守 議員 **賛成**



補正予算は、コロナ禍によって事業収入等が減少している指定管理者を支援する経費や大雨で被災した施設等の本格的な復旧に要する経費、また、保育環境の充実を図るための保育所等の整備を推進するための経費が盛り込まれている。こども館施設整備事業では、これまで多くの議論を経て、建物の改修工事が進行中であり、屋内外に遊具を設置するための予算が計上されている。こども館整備は、市長が選挙で掲げた公約の一つで、多くの市民の願いや思いが寄せられている。

山田 龍治 議員 **反対**



私が反対する理由は、こども館建設である。今回のこども館の審査が最終のチェック段階になる中で、プロポーザル方式の実施要領に基づいて、遊具設置のイメージ図の説明などもあったが、あくまでもイメージであり、実際の状況が明確ではない。また、安全管理の措置等をどうするのか。これまで示されなかった外の遊具設置の案や維持管理費等の当初計画からの上昇など、通常であれば、我々議会にこの中身は明確に示されなければならない。このような中身が見えない状況では賛成することはできない。

Pick Up!

### 経営安定化のための助成



8,008万円

日本政策金融公庫、鹿児島県制度資金からの借入金額1%を助成。

Pick Up!

### 新しい生活様式に対応したビジネス展開支援



1億3,280万円

感染症防止対策に取り組む経費や、販路開拓等に取り組む経費の2/3を補助。

## これまでの本市のコロナ対策について 市民の皆さまにご意見いただきました

松元 純子さん(有限会社松元鮮魚 専務取締役)

新型コロナウイルス感染症の影響は、これまでに経験したことのないものです。霧島市も「クラウドファンディング事業」に対しては、市民がこんな時こそお互いを思いやり一緒にこの困難を乗り越えるという士気が高まり、「オール霧島」への意識が強くなったと思います。

いつまで続くのかゴールの見えないコロナ禍のなかで、今後、子どもたちのことを考えるとICT活用した学習面の支援を強化していただき「1人の子どもも置き去りにしない」取組に期待しています。日々努力されていると思いますが、継続的に経済を活性化できる対応やPCR検査など、自衛できることを抽象的ではなく具体的に示して市民を安心させてほしいです。いちばんに子どもたちのことを考え、声を聴き市民に寄り添ってほしいと思います。



森山 賢一さん(居酒屋きりの屋 代表)

コロナ禍での国の支援金や市の支援金は、たいへん助かりました。新型コロナウイルス感染症がいつまで続くのか、いつまで耐えしのげばよいのかとの状況があります。霧島市のクラウドファンディング事業は良かったが、年配者でも気軽に購入できるように施策を考えていただきたい。

客足も日を追うごとに戻りつつあるなか、地域でクラスターが発生すれば、大きな影響を受けます。自助努力も求められますが1回きりの支援金ではなく、安心・安全に営業を続けられるよう継続した対策が必要だと思います。



### 商工業振興管理事務事業 837万6千円



一般社団法人霧島商社は、日当山西郷どん村物産館の管理運営を行っていたが、経営状況の悪化に伴い、令和元年8月末日をもって事業撤退となった。レストランや特産品販売所等に商品を納入していた事業者や生産者への未払金等を解消することができない状況にあるため、納入事業者や生産者の経済的負担の解消を図る。

### 事業について附帯決議を全会一致で可決

- 1、一般社団法人霧島商社が起こした収支悪化による事業撤退の経緯及び原因を究明し、文書により議会に報告すること
- 2、公金を投入し霧島商社の未払処理をしなくてはならなくなったことへの行政の責任を明らかにすること
- 3、事件の再発を防止するための対策を策定し執行すること